

# 男女共同参画による日本再生



男女共同参画

## 第1部 基調講演

### 男女共同参画は日本の希望



講師  
山田 昌弘  
(やまだ まさひろ) さん  
[中央大学文学部教授]  
[男女共同参画会議民間議員]

「男は仕事、女は家事」はここ30年くらいの考え方で、戦前までは男女ともに働く社会だったと紹介しました。現代の問題点として、固定的性別役割分担が結婚を妨げていることをデータで提示しました。さらに、非正規雇用が増え

た現在では、男女で働いて環境を整える必要があると述べました。

また、女性が働きやすい社会をつくと家族・少子化・財政すべてに寄与するので、多くの分野で男女共同参画を広めてほしいと講演を結びました。

## 第2部 パネルディスカッション

### 女性の活躍による震災復興と経済活性化について



パネリスト  
中川 荘一郎  
(なかがわ そういちろう) さん  
[株式会社高島屋  
人事部人事政策担当次長]

東日本大震災以降、初めて開催された全国会議。各自の取り組みを紹介するとともに活発な意見交換をし、被災地での様々な意思決定の場でも女性の視点が重要だと話し合いました。また日本経済・社会の活性化にとって、女性の活躍も必要不可欠だと再認識しました。

6年間退職者ゼロを達成できました。また、資格に応じて昇給する制度にしたところ、優秀な人材が残ってくれることで、県から優良工事と認められました。会社は、このような制度を作るとは経費がかかり、マイナスというイメージをなくしてほしいです。

#### 世界に自慢できるふるさとづくり

—岩崎さん

男女共同参画は、女性の立場を強く訴えるのではなく、弱い立場の人を助ける仕組みだと思います。被災者としてのお礼と現状をお伝えしたいです。震災から1年3ヶ月たって、やっと前を向いて歩ける気持ちになりました。これからは世界に自慢できるふるさとづくりをしたいです。



古志野 純子  
(こしの すみこ) さん  
[株式会社長岡塗装店  
常務取締役]

#### 制約のある人も働きやすく—中川さん

会社としてワーク・ライフ・バランスの取り組みを推進して、制約のある人も働きやすい仕組みづくりをしています。仕事における女性の活躍には、男性の家庭参加が必要です。



岩崎 昭子  
(いわさき あきこ) さん  
[旅館 宝来館  
(岩手県金石市) 経営]

#### 若い人を育てていこう—古志野さん

若い社員が働き続けられるように子育て支援の制度を作った結果、



コーディネーター  
藤沢 久美  
(ふじさわ くみ) さん  
[シンクタンク・ソフィアバンク  
副代表]

## 3.11トークカフェ

2012年5月24日(木) / 総合保健福祉センター



2011年3月11日の東日本大震災の発生に伴い、市内の女性団体等が自らも被災しながら支援活動を行ってきました。これらの団体の活動報告会をきっかけに生まれた新しいネットワークが、「3.11トークカフェ」です。今後は、団体の情報交換や気軽に語り合える場(=カフェ)として、互いの絆を深め、トークの輪を広げていきます。今回は、発足記念カフェとして、普段の活動内容、震災後の支援活動、今後の課題について話し合いました。